

移民と宗教

～宗教の異なる人の共存～



星野壮先生（大正大学専任講師／僧侶）
宗教社会学・文化人類学。主な著書として『現代日本の宗教と多文化共生』（共編、明石書房）など。博士論文「在日ブラジル人とキリスト教についての研究」で第15回アジア太平洋研究賞（井植記念賞）受賞。

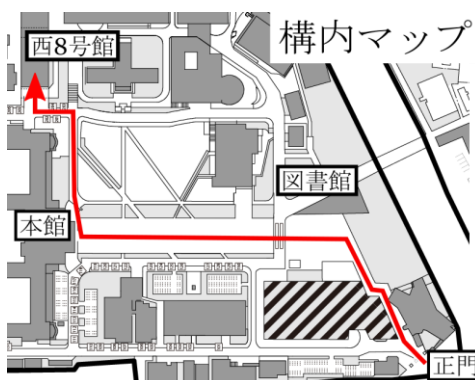


弓山達也先生（東京工業大学教授）
宗教学・現代スピリチュアリティ研究。主な著書として『天啓のゆくえ』（日本地域社会研究所）、『平成論』（共著、NHK出版新書）『スピリチュアリティの社会学』（共編、世界思想社）など。

入管法改正案が閣議決定され外国人労働者の受け入れ拡大方針が決まった今、「多様な文化的背景をもつ人が共に生きるとはどういうことなのか」について考える。日本人は無宗教だと考えている人が多いが、全てを円滑に受け入れられるのだろうか？

日時：2019年1月17日(木) 18:00～19:30（開場17:30）
場所：東京工業大学 大岡山キャンパス 西8号館E棟
10F1001室 情報理工学研究科大会議室

参加費：無料



当日参加も可能ですが混雑緩和のため**事前申し込み**をお願いしております。詳細はWebページを御覧ください。



主催：東京工業大学学生支援センター自律支援部門
理工系学生能力発見・開発プロジェクト
siengp@jim.titech.ac.jp
03-5734-7629